

研究課題名：	4 DCT による多発肋骨骨折の呼吸動態評価
研究機関名 所属（診療科等）：	研究事務局 さいたま赤十字病院 救急科 清田 和也 総合研究代表者 さいたま赤十字病院 救急科 川浦 洋征
研究責任者及び職名：	さいたま赤十字病院 救急科 川浦 洋征
研究期間：	2021年3月10日 ～ 2022年3月31日
研究の目的と意義：	肋骨骨折における骨折部位の動態評価を行うことにより肋骨骨折の不安定性を評価することで肋骨骨折の適応や固定後の評価方法の1つとして意義が大きいと考えている。 そこで外傷による多発肋骨骨折患者に対してフォローアップ CT で得られた4 DCT のデータを使用し、肋骨骨折部位の動態評価を行い、後ろ向きに解析・検証する。
研究内容：	上記期間中に外傷による多発肋骨骨折で当科で CT を施行したすべての患者を対象とする。 研究対象者基本情報として年齢、性別、共存症、既往歴、治療内容、受診日、転帰、入院中に診療情報として得た生理的情報、血液学的検査情報、画像情報を利用する。 対象患者様より取得した上記診療情報を用いる、介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先： (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 救急科 氏名： 川浦 洋征 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111